

# 漢方関係学会・研究会予定（9月）

現在、新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、当初は開催を自粛される会がありました。最近では通常の開催、Web開催、Web開催と会場でのハイブリッド開催など多様化してきました。今回は、2022年9月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会にしましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

## ●第41回産婦人科漢方研究会学術集会

日時 9月4日（日）午前9時～午後4時15分

会場 ホテルグランヴィア京都（京都市下京区烏丸通塩小路下ル  
JR京都駅中央口）ハイブリッド開催（現地+Web配信）

オンデマンド配信期間9月12日午前10時～30日午後5時

会長 村上 節（滋賀医科大学産科学婦人科学講座）

内容 （特別講演） 未病と漢方 （神奈川県知事） 黒岩 祐治  
（教育セミナー） 漢方薬とオキシトシン～心身一如

（優秀演題賞ノミネート講演） （福島県立医科大学病態制御薬理医学講座） 前島 裕子

N1 子宮内膜症モデルマウスにおける妊孕性に対する当归芍薬散の効果  
牧 瑛子

N2 卵巣摘出マウスにおける漢方薬の骨減少抑制効果  
村上 由希

N3 甘麦大棗甘麦大棗湯は交感神経活性を抑えるか  
池田裕美枝

N4 肩こりに二朮湯を投与した12例の検討  
徳毛 敬三

N5 多嚢胞性卵巣患者の生殖補助医療（ART）における漢方薬の短期的投与効果の検討  
福田 愛作

N6 13年間連日服用した消炎解熱鎮痛剤が漢方治療にて1か月で不要となった不妊治療患者の1例  
森 裕紀子

## 〔一般演題〕

A1 妊婦の上部消化器症状に対して茯苓飲が奏効した6症例の検討  
松岡 竜也

A2 漢方薬が陣痛発来に有効であった2症例  
山本 伸一

A3 長期入院中のこむら返り（下腿筋痙攣）に漢方薬が奏効した  
切迫早産妊婦の1例  
竹内 肇

A4 帝王切開術後の皮膚トラブルに対する漢方薬治療  
武田 智幸

A5 駆瘀血剤に補剤を追加し、良好な転帰を得た胎盤遺残の1例  
山本 健太

A6 当院におけるRPOCに対する駆瘀血剤投与症例の検討  
藤田 浩平

A7 悪露貯留に伴う産後子宮復古不全に対する駆瘀血剤の効果  
非ランダム化比較試験  
浮田 真吾

A8 抗生剤にて治癒しない慢性子宮内膜炎に対して漢方薬が奏効した1例  
松田 淑恵

A9 不妊治療中の妻の漢方治療中、極度の便秘の夫の同時治療が奏功し症例  
浅井古元淑子

A10 難治性不妊症患者の漢方医学的背景と漢方薬の治療経験  
米澤 理可

A11 非西洋薬の熟眠に対する有用性：卵子の活性化に繋がる期待  
阿部 純

A12 参耆剤を中心とした漢方治療が、食思不振と冷え症を伴う  
低体重の管理に有効であった1例  
安達 将隆

A13 ジェノケスト内服に伴う精神症状に対する漢方薬の使用経験  
磯山 響子

B1 更年期女性の動悸に関する苓桂朮甘湯の効果に関する検討  
横田めぐみ

B2 イライラを訴える更年期女性に対する抑肝散の他症状への効果  
小川真里子

B3 更年期のブレインフォグ症状に漢方薬が奏効した2症例  
堀田 敦

B4 ホルモン補充療法等に桂枝加朮附湯（TJ18）の併用で冬季に増悪する更年期の手指関節痛に軽快を認めた2例  
吉岡 郁郎

B5 倦怠感治療の決め手になった「裏寒」の所見と処方検討  
高田 杏奈

B6 外陰部せつ、ように対してする排膿散及湯の使用経験  
木下 哲郎

- B7 子宮動脈塞栓術後の子宮筋腫の自然排出に漢方薬が有用であった  
2 症例 佐々木 怜子
- B8 外陰潰瘍に対する漢方薬が有効と判断した1例 木下 哲郎
- B9 HPVハイリスク群陽性の子宮頸部細胞診異常に対する  
生薬製剤の効果 佐藤 泰昌
- B10 PAMP阻害剤に誘導される血小板数減少に対する  
漢方薬の使用経験 永井 智之
- B11 婦人科痛患者におけるTC療法によるしびれに対する  
牛車腎気丸の使用経験 野田 拓也
- B12 婦人科悪性腫瘍におけるリンパ節郭清後の下肢リンパ浮腫に対する  
五苓散の治療効果 藤本 裕基
- B13 卵巣がん終末期のがん性腹水に対して漢方薬と  
CAR-Tで対応した1例 徳毛 敬三
- C1 リスク低減卵管卵巣摘出術後の更年期症状に対する  
漢方療法についての検討 大島乃里子
- C2 女性の精神症状に漢方薬が効果を認めた9症例 谷本 慧子
- C3 不眠と漢方薬 沖 利通
- C4 婦人科領域での耳鳴を含む聴覚異常感症治療における漢方薬の役割 五島 史行
- C5 「私は昔から」が弱いのです」を虚証と捉え、アレルギー体質改善を  
得た漢方薬投与症例の経験 大澤 稔
- C6 婦脾湯および加味婦脾湯エキス製剤(医療用)の使用経験 中井 恭子
- C7 産褥期の精神不安に対する加味婦脾湯の有効性の検討 福田恵梨子
- C8 切診にくすぐったさを認める月経前症候群・月経困難症に  
建中湯類が有用であった2症例 須藤 敦夫
- C9 月経前症候群・月経前不快気分障害に対する漢方薬の効果と検討 大野あゆみ
- C10 「帯下病」である月経週辺期の諸症状に対する柴胡桂枝乾姜湯の  
使用経験 鶴田 統子
- C11 月経前に出現する喘息と浮腫に対する木防己湯の一症例 佐野 敬夫

C12 乳腺症に漢方薬が奏功した2例 草場紗智子

C13 月経前症候群と診断した更年期ならびにその周辺女性患者の病態(証)  
に関する検討と更年期障害患者と片頭痛患者との比較を中心に  
牧田 和也

〔ワークシヨップ〕

WS1 隠れ我慢に関する実態調査

WS2 イライラに対する漢方治療について

WS3 冷への漢方治療

WS4 「調子どう?」から考える漢方処方

事務局 第41回産婦人科漢方研究会学術集會共催事務局 (株)ツムラ

学術企画部内 Email: santujinka@mailsumuraco.jp

ツムラお客様相談窓口 ☎0120・329・970

●第48回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会

日時 9月4日(日) 午前10時~11時半

会場 Zoomによるオンライン受講 日本医師会生涯教育講座(1単位)

内容 講演「日常診療でよく使う漢方薬」(渡辺賢治)

事務局 日本臨床漢方医学会 ☎/RX042・591・6050

Email: jim@kampo-kai.jp

●第24回日本神経消化器病学会スポンサーードシンポジウム 漢方と消化器

日時 9月9日(金) 午後1時10分~2時40分

会場 星野リゾートOMO7旭川3階「彩雲」(第1会場)+Web開催

内容 〔基調講演〕補剤の作用メカニズムをめぐる最近の進歩 武田 宏司

〔講演〕

1 機能性ディスペプシア症における六君子湯の食欲改善作用と

食欲関連中枢への影響 山口菜緒美

2 漢方薬とオキシトシンと心身一如 前島 裕子

3 大建中湯の消化器症状改善に関わるメカニズム 長谷部拓夢

〔特別発言〕神経消化器病学への漢方多面的アプローチ 富永 和作

事務局 株式会社メディカル東友 コンベンション事業部

☎046・220・1705 FAX046・220・1706

E-mail: jsn24@m-toyou.com

●日本東方医学会第17回中医学研修講座―基礎の部―

日時 9月10日(土)午後6時～8時

会場 ZOOMによるオンライン参加のみ

内容 9「臟腑弁証Ⅰ」、10「臟腑弁証Ⅱ」(菅沼栄)

事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 FAX03・6264・3016

E-mail: zaidan@jphoto.or.jp

●日中医薬研究会関西支部8月月例研究会

日時 9月11日(日)午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 古典研究「傷寒金匱の流れについて」、繁用漢方処方解説「藿香正気散」について、皇漢医学：第2巻299ページ14行目「黄連の醫治効用」から、ビデオ研修：渡邊武先生解説「金匱要略P28表5行目」、他 解説/田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局・三重県名張市柿町14011

☎0595・63・0238 FAX0595・63・0268

●第28回東京漢方教育研究センター9月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 9月11日(日)午前10時半～午後4時55分

会場 会場受講(先着30名まで)と、Zoomによるオンライン受講(人数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogleフォームよりお申込み下さい。(申込みなしの当日参加不可)

会場 エッサム神田ホール1号館(千代田区神田鍛冶町3丁目212)

内容 漢方の初歩・隋唐の医学(鈴木達彦)、生薬解説：縮砂・茴香(飛奈良治)、処方解説：安中散(松井りか)、康治本傷寒論解説：傷寒論74(中川智代)、臨床他：婦人科領域の腹痛(岡理絵)

連絡先 二宮理彦 ☎090・4392・7192

E-mail: tokyokanpou@yahoo.co.jp

●京都漢方研究会第32期9月・入門講座

日時 9月11日(日)午前10時～午後4時

会場 会場受講とZOOMによるハイブリッド開催の予定

内容 講座会場：京都薬科大学愛学館(京都市山科区)

セルフメディケーション領域の漢方―便秘―(高橋宏和)、薬局薬剤師の為の分かり易い漢方『山本巖流一貫堂漢方医学』

(1)感冒・風邪とは？ (2)頭痛・目眩(狭間紀代)、心療内科領域での漢方治療―柴胡剤を中心に―(西田慎二)

事務局 松田久司 ☎080・68866・6932、090・9624・1669 FAX075・762・5612(細野医院内) 松田宛)

E-mail: matsuda\_134@outlook.jp

●第25回吉益東洞顕彰会

日時 9月11日(日)午前10時半～午後4時

会場 広島大学医学部構内 広仁会館(広島市南区霞11213)

内容 (特別講演) 吉益東洞の南部侯往診についての新資料(寺澤捷年)

(一般演題) 3題

事務局 テツムラ漢方薬局 ☎082・232・7756

E-mail: info@tetsumura.jp

●東海漢方協議会第49期東海漢方入門講座9月講座

日時 9月11日(日)午後0時～午後4時45分

会場 ZoomでのWeb研修

内容 誰にも分かる漢方基礎：五臓「肺」(林誠一)、古典解説・金匱要略について(三品尚弘)、傷寒論解説(太田晃)

事務局 大晃生薬(有)内(名古屋市中種区) ☎052・722・2205

E-mail: kanpou.tokai@gmail.com

●第35回東京漢方診療談話会

日時 9月16日(金)午後7時半～9時

会場 Zoomウェビナー配信

内容 「傷寒論の解説と症例検討」傷寒論⑫と症例検討(三瀧忠道)

事務局 小太郎漢方製薬(株) 東京漢方診療談話会事務局 ☎03・

3231・2340 E-mail: sinryoudanwakai@kotaro.co.jp

●温知会月例会9月講義(第84回)

日時 9月17日(土)

会場 ネット配信による

内容 生薬・清熱解毒―魚腥草・板藍根・半枝蓮・土茯苓(大坪素子)、  
処方解説・演題未定(班目有加)、翻刻宋版傷寒論…338頁・357条  
(糸川義雄)・自由演題・演題未定(演者未定)

事務局 岡崎仁子 ☎090・4173・5897

●ANEX漢方三考塾

日時 9月18日(日) 午前10時～午後5時

会場 東京・神楽坂三考塾研究室(東西線・神楽坂駅至近)

会場と塾会員参加型Zoom会議形式

内容 「臨床に役立つ」「素問」を漢文で読む(中村孝子) 仮題「臨床  
に役立つ」「金匱要略」(菅沼栄)「Active Learning」で学  
ぶ赤本「腹証図解漢方常用処方解説」・青本「古今名方漢方

処方学時習(高山宏世著)」「小池加能」  
東京都新宿区赤城元町2番4号(神楽坂漢方有恒薬局)

連絡先 東京03・6369・0791☎ E-mail: sankojuyuku@gmail.com

●日本漢方協会漢方総合講座(第32回)9月講座

日時 9月18日(日) 午前10時～午後4時10分

会場 全水道会館4階(文京区本郷1-4-1)

内容 漢方の基礎理論「五行論」(野中敬司)、生薬解説・葦苳仁・  
敗醬根(化膿性疾患に使われる生薬)(千葉和美)、類聚方広  
義・四逆湯類(小林瑞)、漢方トピックス・子供の養生と漢

方(崎山武志)

事務局 日本漢方協会・墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階

☎03・6659・9980 平日(月～木)午前10時～  
午後4時迄 E-mail: jkampo@jeans.ocn.ne.jp

●第32回漢方治療研究会

日時 9月25日(日) 午前10時～午後5時

会場 Zoomを用いたオンライン開催

テーマ あらためて実臨床から学ぶ

内容 大会長 及川 哲郎(東京医科大学総合診療医学分野)  
「シンポジウム」印象に残った症例から学んだこと」8題  
【特別講演】半夏厚朴湯の紫蘇葉について 花輪 壽彦  
【一般演題】9題

事務局 東京医科大学病院総合診療科・漢方医学センター  
(詳細プログラムは本誌に掲載してあります)

●九州漢方研究会令和4年8月オンライン講義

日時 9月25日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信のみの開催

内容 発達障害の緩和治療をめざした漢方薬理学(松本欣三、未  
定(田原英一))

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11  
☎092・406・4061 092・406・4062

E-mail: manekineko@chorus.ocn.ne.jp

●柿田塾9月度定例会

「9月の柿田塾定例会は新型コロナウイルス感染拡大の防止

のため、中止と致します」  
おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1138-6  
☎0799・62・0990 (以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので  
必ず事前にご確認下さい。